



## UNPEL GALLERY(アンペルギャラリー)オープン記念展

### 「椿、咲く。-初々しさを秘めた成熟に向けて」 開催のお知らせ

UNPEL GALLERY では、オープンを記念して本ギャラリーを運営するあいおいニッセイ同和損保が所蔵する椿絵コレクションを2020年12月16日(水)から2021年1月24日(日)まで展示します。

### <UNPEL GALLERY の紹介>

グローバル化がすすむ現代、様々な価値観の共存が求められると共に、私たちが培ってきた文化を見直し、新しい視点で発信する動きがみられるようになっていきます。

平安時代以来の歴史を持つ、「和の心」「和の素材」「和の形」が統合された「日本画」は、その素材、道具が自然天然から作られるため高価で、またその技法習熟までには多くの時間を要することから、作家の育成、画材の確保、技法の継承は今日大きな課題となっています。

あいおいニッセイ同和損保は本年創業10周年にあたり、この伝統を未来に繋げ発展させるため、ギャラリーを開設し、若い作家の質の高い表現・発表の場として、鑑賞者の身近で親しみの持てる場を提供していきます。

ギャラリーの名称は、椿の花言葉“気取らない優美さ”、「UNPRETENTIOUS ELEGANCE (アンプリテンシャスエレガンス)」を語源とし、上質な企画展示を目指すこと、多くの方々に気軽に訪れていただきたいという願いを込めています。



### <展覧会の見どころ>

あいおいニッセイ同和損保の前身の一会社、大東京火災の創業者反町茂作が、四季を問わず緑をたたえ、鮮やかな花をもつ椿を好み、社業もこの常緑樹のように若々しく、力強くありたいと願ったことか

ら社花として親しまれ、椿をテーマとした絵画・工芸品が蒐集されました。

コレクション約 300 点は桃山時代から近現代に至る、各時代を代表する作家の優品が中核となっており、四半世紀にわたり椿絵コレクションは全国の美術館へ無償で貸し出されてきました。ギャラリーオープンにあたり本コレクションをご紹介します。

### ■前期展示:椿絵名品展－蕾から大輪の花へ

会期 2020 年 12 月 16 日(水)～12 月 25 日(金)

あいおいニッセイ同和損保では、毎年コレクションの中から選定して椿絵カレンダーを制作しています。

前期は、蕾と大輪の花を共に描いた横山大観や小倉遊亀など 2021 年カレンダーの原画を中心に展示。



横山大観《椿》1944 年 (1・2 月)



村上華岳《椿図》1927-1928 頃 (11・12 月)

### ■後期展示:琳派の花－近世から近代へ

会期 2021 年 1 月 8 日(金)～1 月 24 日(日)

後期はコレクションの中から、幾つかのテーマに絞って作品を紹介していきます。

江戸時代の尾形光琳から竹久夢二や岸田劉生など近代の個性派画家たちが描いた椿絵が並びます。



狩野山楽 《椿梅図》16-17 世紀(桃山・江戸初期)



尾形光琳 《椿図蒔絵硯箱》18 世紀(江戸時代)漆箱

## ＜展覧会概要＞

◆タイトル/ UNPEL GALLERYオープン記念展

「椿、咲く。—初々しさを秘めた成熟に向けて」

◆前期展示: 椿絵名品展—蕾から大輪の花へ

2020年12月16日(水)～12月25日(金)

◆後期展示: 琳派の花—近世から近代へ

2021年1月8日(金)～1月24日(日)

Open 11:00 ～ 19:00 (月曜定休)【入場無料】

◆主催 / あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 広報部 広報室

◆会場 / UNPEL GALLERY

東京都中央区日本橋3-1-6 あいおいニッセイ同和損保八重洲ビル1F

## ＜ご連絡・お問い合わせ先＞

■ギャラリーオフィス 12/14までは平日 10:00～17:00 (担当 / 中島 内城)

E-mail / [tsubaki@un-pel.com](mailto:tsubaki@un-pel.com)

TEL / 03-3548-7780 FAX / 03-3548-7781

■あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 広報部広報室 (担当/ 高力 横井 柴田)

TEL / 03-5789-6315 FAX / 03-5424-0773